

251120 大分県府の大型データの推移と日向灘の大地震との関連についての検証



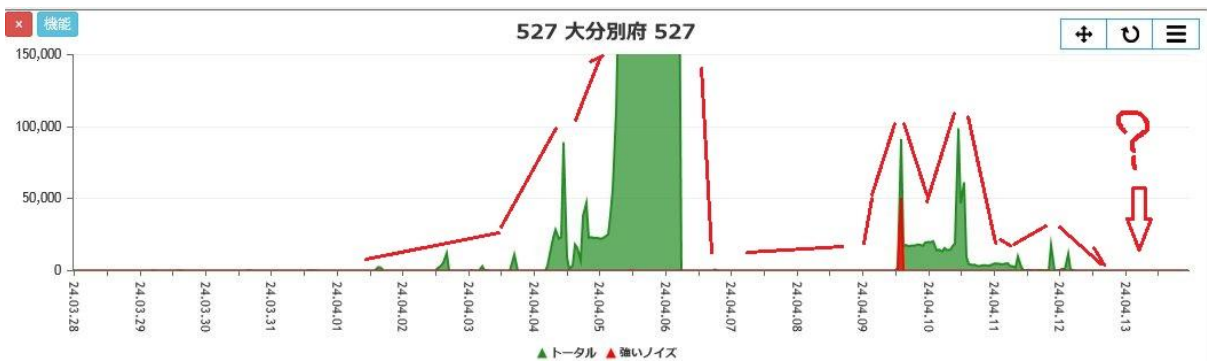
大分県府の観測点に、2024 年 3 月頃から大きなデータが出現して、山を作り、減衰した後にそれぞれのデータに対応して、2024 年 4 月 17 日に豊後水道 M6.4、2024 年 8 月 8 日には日向灘 M7.1、2025 年 1 月 13 日には同じく日向灘 M6.9 の大地震が発生しています。

① 2024 年 4 月 17 日 豊後水道 M6.4

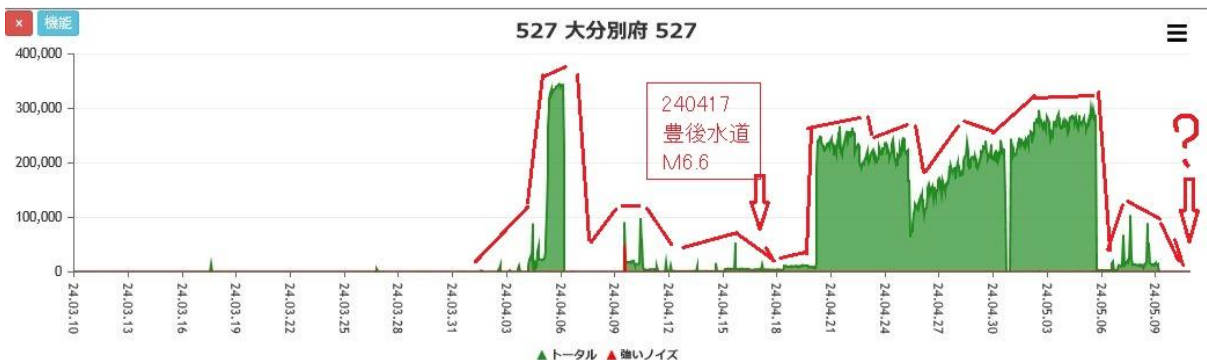
大分県府 2024 年 4 月に出た大きな塊状データ



大分県府 2024 年 4 月に出た大きな塊状データが減衰し、収束傾向になりました。



2024 年 4 月 17 日豊後水道 M6.6（修正前 M6.4）が発生。



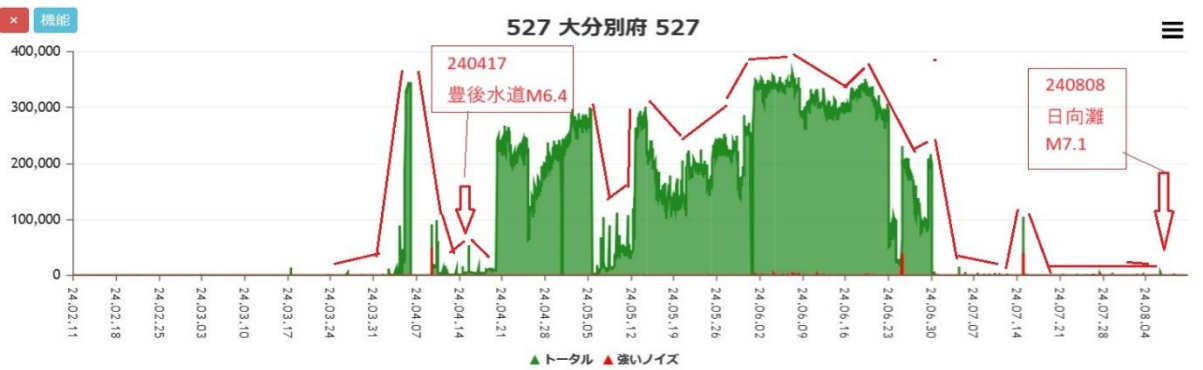
2024 年 4 月 17 日豊後水道 M6.6（修正前 M6.4）が発生。



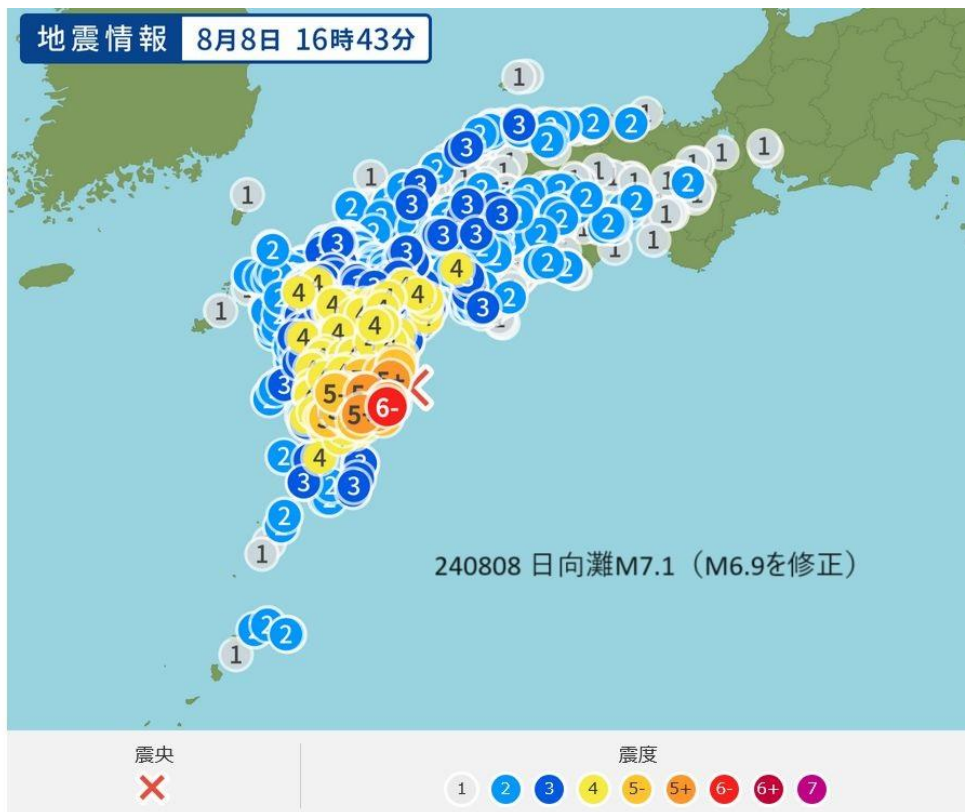
発生時刻	2024年4月17日 23時14分ごろ
震源地	豊後水道
最大震度	6弱
マグニチュード	6.4
深さ	50km

② 2024 年 8 月 8 日日向灘 M7.1

その後、さらに大きな塊状データが続き、大分県府の周辺の大地震を予測しました。

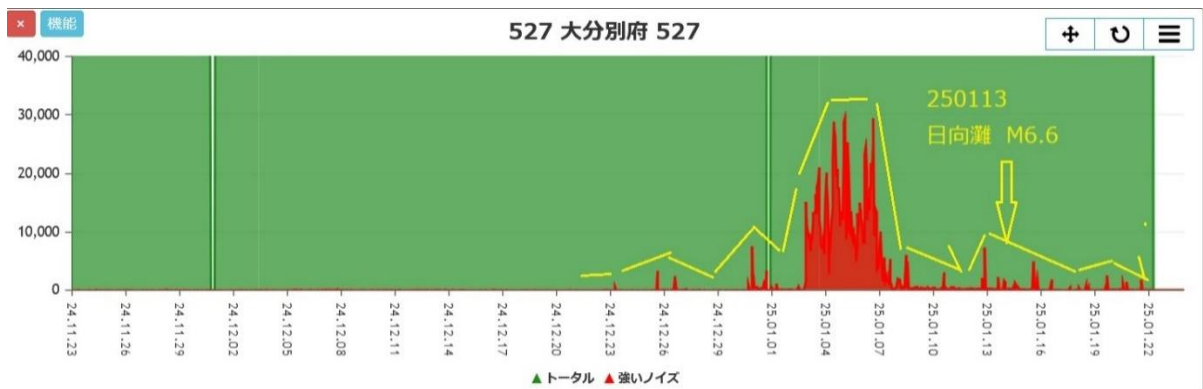


2024 年 8 月 8 日日向灘 M7.1（前M6.9）が発生。



③ 2025 年 1 月 13 日日向灘 M6.9 の

その後、もう一回り大きなデータが出現した事から、さらに大きなM7 クラスの地震を予想しました。



実際に発生した地震は 2025 年 1 月 13 日日向灘 M6.9 であった。しかも大型データが減衰、収束する前の、大きなデータが続いている途中で発生しています。

2025 年 1 月 13 日日向灘 M6.9



発生時刻	2025年1月13日 21時19分ごろ
震源地	日向灘 (宮崎の東南東20km付近)
最大震度	5弱
マグニチュード	6.9
深さ	30km

④ <次に起きる大地震の予測>

そして 2025 年 3 月頃から、散発的に緑の変形データが続き、長期的に見るとデータは 10 月半ばまで上昇してきてピークになり、その後減衰してきています。



仮に、この減衰傾向が続く場合、12 月半ば以降に収束になり、データの大きさから見て M7 クラス前後の大地震が 豊後水道から日向灘の周辺に発生する可能性が高いと思われます。

大分県 180 日間データ



大分県 90 日間データ



大分県データの減衰傾向が続く場合、12 月半ば以降に収束になり、データの大きさから見て M7 クラス前後の大地震が 豊後水道から日向灘の周辺に発生する可能性が高いと思われます。